

人を対象とする力学的負荷に関する実験における別表

2021年4月19日
日本生体医工学会 臨床研究法 WG

事項	指標・確認項目	基準・アセスメント	引用文献
関節可動域	関節可動域 (Range Of Motion: ROM)	「関節可動域表示ならびに測定法」(平成7年4月改訂)に示された関節可動域範囲内	米本恭三他:リハビリテーション医学, 1995.
筋力	握力	男性: 33.1kgw 未満 女性: 22.5kgw 未満	厚生労働省: 介護予防マニュアル改訂版, 2012
姿勢・バランス	座位, 臥位	転倒の危険が無いため、試験、検査等の必要なし	
	立位	開眼片足立ち時間	基準: 25.0s 未満 厚生労働省: 介護予防マニュアル改訂版, 2012. Vellas et al.: <i>J Am Geriatr Soc</i> , 1997.
		ファンクショナル・リーチ (Functional Reach: FR)	基準: 35.0cm 未満 Isles RC et al.: <i>J Am Geriatr Soc</i> , 2004.
歩行	タイムド・アップ・ゴー (Timed Up and Go: TUG)	基準: 7.4s 超	厚生労働省: 介護予防マニュアル改訂版, 2012.
	5m 歩行時間	基準: 通常歩行時間: 4.0s 超 最大歩行時間: 3.0s 超	厚生労働省: 介護予防マニュアル改訂版, 2012.
体圧	体圧管理フローチャート	3つのアセスメントを実施 1. 機器要因 2. 個体要因 3. ケア要因	日本褥瘡学会: 褥瘡予防・管理ガイドライン 第4版, 2015. 日本褥瘡学会: ベストプラクティス MDRPU の予防と管理, 2016.

【適用の前提条件】

上記事項に関連する既往歴がなく、かつ愁訴を訴えていない健常者であること。